

クロスワードパズル

ヒントを参考に、文字を埋めてピンク色のところの文字を並び替えて答えを出してください。答えは、裏表紙のQRコードから新大広報携帯HPへアクセス!



タテのカギ

- 円。同好会。
- フランスの化学者。質量保存の法則の基礎を構築。
- 英語でfold。「紙を○○」
- 内側、内部のこと。「○○身のない計画」
- 私の生活関係を規律する法。
- カツ、ニュー○○、マ○○。
- ドイツの北部、エルベ川の下流の両岸にあるドイツ最大の湾岸都市。
- 宇宙に存在するありとあらゆる事象のこと。○○○万象。
- ある役割をひとりですること。オーケストラで任された嬉しいな!
- お酒をいくら飲んでもへっちゃらさ☆
- 百年の言い換え。
- 裸足のこと。石田純一は○○○で靴をはくね。
- いつまでも変わらないこと。
- ストライク、ボール、○○ト
- 棘皮動物、軍艦の上でオレンジ色に輝くネタ。

ヨコのカギ

- 春、信濃川沿いに咲き誇る桃色の花。花見はこれを楽しみに。
- 花を見ると称してお酒を飲む年中行事のひとつ。
- ペット○○○と○○○キャップはリサイクルにしないとね。
- けり、スチール○○、○○きり。
- あんかけなどに使う、葛粉・片栗粉などを加えてとろみをつけた汁。
- 物事の本当の姿や様子。○○○は藪の中。
- 石川五右衛門が、金ゆでの刑になったことが由來の風呂。
- 理学部にあるのは、物理学科、化学科、生物学科、地質科学科、自然環境科学科とあともう一つは○○学科
- 性的嫌がらせはセクシャルハラスメント、精神的嫌がらせは○○○ハラスメント。
- 海岸や雪上を歩くつくるもの。
- 大気圏の下層部分を構成する無色透明な混合気体。
- 間違いを直すこと。「軌道を○○○○する」
- 住宅敷地内にある。花壇にしたり池にしたり使い方は人それぞれ。

編集室便り①

高校生から大学生になって、何が違った?

入学式でこれを手に取った新入生のみなさん。わくわくします? 紧張します? はたまた、大学生活何度目かの春を迎えたみなさん。最初の春、思い起こしてみるとどんな感じだったでしょうか? 編集スタッフも思いを馳せてみました。「高校生から大学生になって、何が違った?」

★自由な時間が与えられるけれど、それを使うかは自分次第。
★制服を懐かしんでいたら出た一言。
学ランが高性能なのか、寒がりになってしまったのか…
★おしゃれに目覚める人も多いですね。
みんな髪染めてる…!
自分で決めた好きな勉強が出来て楽しい!
いろいろ変なことを多いけれど(口)
海外に行ったり、いろんなバイトをしたり。自分の行動次第でいろんな人と出会えます。
★一人暮らしを始めて、家族のありがたみに気付いた人も多いはず。
洗濯物を畳むのがすごく面倒だった。
★他県から新潟にやってきた人の悩みの種。あっという間に靖びるから注意。
あなたの大学生活が素敵なものになりますよう。新大広報も応援しています。

説明しよう。「編集室便り」とは、ときどき知識的な、ときに無益なトークを繰り広げるという、学生編集スタッフと読者との素敵な要素をお待ちしています。敵な社交場である。テーマも「一人も自由自在。みんなの素な

編集室便り②

新大広報ができるまで

「新大広報ってどうやってつくっているの?」
そんな声にお応えして、173号ができる過程をチラッとお見せしちゃいます☆

次号へ向けたミーティング開始

10月15日

それぞれのコンテンツのおおまかな内容と担当を決める。

表紙担当
スタッフ

10月6日

ページ数や掲載するコンテンツを決め、全体の構成を組み立てる。

START

取材および原稿書き開始

10月29日

コンテンツごとに取材を開始。新企画として編集室便りが誕生。

表紙は
まかせろ!

11月5日

原稿作成中。ひと足早く、表紙が完成。

クロスワード
みんな解いて
みてねー

11月12日

一度仕上がった原稿を提出する前に校正中。クロスワードが完成!

クロスワード
担当
スタッフ

11月19日

原稿を印刷会社に提出。一段落。次号の話し合いが始まる。新大広報をどのようにして知ってもらうか、宣伝の仕方なども話し合う。

原稿校正・配布

12月3日

印刷会社から初校が仕上がってく。スタッフが編集後記を執筆。

12月11日~1月10日

校正を繰り返し、原稿を推敲する。原稿はチェックが入った付箋でいっぱい!!

1月25日

刷り上がったものが届く。ポップを作成して設置し、学内で手渡しの配布も行う。

GOAL

新大広報 学生編集スタッフ募集!!

リニューアルから1年が経った新大広報。学生や地域の皆さんに新潟大学の「今」を広く深く伝えられるよう頑張っています。さらに内容の充実を図るために学生編集スタッフを募集しています!

こんな面白い人がいる、ぜひ新大広報でこういう企画・取材をしたいetc、理由はなんでもOK! 一緒に新大広報をつくり、大学をもっと盛り上げていきませんか? スタッフ一同お待ちしています!

- 学部・学年は問いません。
- 編集スタッフになりたい学生は、学務部学生支援課、もしくは最寄の編集スタッフまで。